

小体研 保健領域部 第13回 記録

【参加者】

藤原、大竹、川邊、須山、中川、鈴木、埜村、綿貫、中島、西尾

1. 正副部長会報告

《キーワード》

- ・めあてと学習課題は同義語。
- ・教えるから学ぶのではなく、考えて学ぶ形の授業を。
- ・今まで試したかったことを実践、提案し報告するのも良い。
- ・まず「やってみる」「考えてみる」。そこから学習課題を発生させる。

2. 各授業担当から授業の報告と全体検討

《本日意識すること》

- ・毎時間の個々の課題設定をどのようにしていくか
- ・まずやってみる、考えてみる。
- ・各授業発表の際、一斉一律でない場面があったら発表する。

本日のゴール=授業者が授業を実施できるように整える

- ・説明 ◎検討事項や意見

第1時

- ・1の事例提示は学級の実態に応じて
- ・心理的要因をどう出させる？
- ◎3の場面で子どもの意見を掘り下げて整理していくと良いのでは。
- ◎ブレインストーミング、グループ分けは子ども主導で行っていくと良い。

第2時（市部）

- ・1時間目の最後にKYD書いてくるのを宿題とする。
- ・授業の中での目標を出さないことで脱線してしまう児童が出てしまうのではないか。挑戦
- ・知識を第2時でしっかりおさえるか否か。第2～4時内でおさえるのか。悩みどころ。
- ◎↑はまとめやどう振り返るかによって変わってくる。第3時もおさえる知識自体は近い。
- 第2時の中でしっかりというよりは繰り返しおさえていくイメージ。
- ◎主体的の見取り。振り返りを書かせる場面があっても良いのでないか。

第2時（区部）

- ◎市部と区部の違い。区部は原因をより深めている。市部は防止方法について深めている。

第1時を行ってけがの原因についてより深める必要のある学級は区部形式というように選べるようにしてみてもどうか。(柔軟な学習過程)

- ◎教員が引っ張りすぎ? こどもの意図を組んであげるような場面があると良い。
- ◎子どもが撮った写真をいかしていくと良い。タブレットが武器になる。
- ◎ワークシート「写真を撮った理由」=「危険の予測」になるのでは。どちらかで良い?
- ◎場所と場面の違い。場面の方が子どもは想像しやすい。場所を撮ってきてもらうが、写真を撮った理由を教員が掘り下げることで様々な場面が出てくるのではないか。
(「けがをしてきそうな場所をとってきてね。」と伝えて授業内で場면을想起させる。)

第3時

- ・ワークシートの最後は他の時間と同様「今日の学習で学んだことと～」に変更する。
- ◎第1時と導入に近いことについては例えば、第1時では経験を詳細に語らせず、第3時の導入で体験を振り返る活動を入れてみてはどうか。
- ◎1年生の歩行訓練との違い 1年生=自分の行動 5年生=周りの行動を予測 と視点が変わっているように思う。そこが説明の中で伝わると良いのではないか。

第4時

- ・気づいたこと、大事なことをメモするワークシート
- ・身近でないものをどう扱うか。実体験もほとんどなく難しい。
- ◎学校近隣で危険な場所について取り上げられると良いのではないか。
- ◎明るい公園と暗い公園の比較から犯罪の視点が子どもから出てくるのではないか。
- ・ワークシートは教師の誘導をなくし、大事なことをメモする形にした。
- ◎↑はこれから目指していく理想の形。今回は他の時間との統一性をもたせたい。少し活動内容を入れた形にする。

第5時

- ◎実技は増えすぎると時間的にも大変。ある程度は絞った方が良い。
- ◎指導要領の実技にやけどもあるから入れた方が良い? 検討。
- ◎取り上げなかったけがについては発展や宿題等、別に取り上げても良いのでは。
- ◎1時で自分のけがについて振り返っているため、5時でもここについて触れ、自分たちの実体験の予防につながるようにする。
- ◎1~4時について沢山の気を付けることを学習してきた。でも本当にすべて予防できる? 難しいよね。じゃあ今日は…という流れにもっていくのが良い。
- ◎単元の最後だが、あえて単元のまとめはしなくてよい。けがで完結させる。

3. 今後の予定（部会後の変更あり。変更事項は文末。）

宿題（27日までに）

- ① すべての資料が揃っている状態にする。ドライブに入れる。
- ② 指導案の体裁を揃える
はじめの目標について 【評価】→文言の順番に揃える
課題1～3については角丸の太い四角で囲む。
あえてT1T2の表現は入れない。
ワークシートの書式は第5時に寄せる。

次回の部会について

- ・話し合いとしては1校で行うことが望ましい。2校開催は難しい。
- ・コロナのことを考えると一か所に集めるのも難しい。
- ・12月は授業実践→改善の流れであるためオンラインでも可能？
- ・次回はオンライン開催
- ・12月8日（火）@オンライン 18：30～20：00（部会後に変更あり）
- ・12月22日（火）@未定 18：30～20：00
- ・学習過程について 担当：川邊先生

清瀬市立第七小学校の部内授業

- ・12月21日（月）13：20～

参加可能な常任理事の先生方、大竹先生、川邊先生が参加予定

4. 常任理事からの先生方より

藤原先生

このように皆で集まるとアイデアが浮かぶ。チャレンジすることが大切。一斉一律からの脱却。どうやったら子どもたちが課題を見出すか考え、挑戦し課題を明らかにすることが大切。経験をいかして各校がいかしてより良い授業を目指せると良い。

※以下部会後の変更事項

★コロナウイルス感染拡大による学校対応が忙しくなることを踏まえ…

- ・12/8(火)中止

- ・12/21(月)清瀬市立第七小の本時(13:20～14:05)参観。

会場校事情及び授業者事情により、その後の協議なし。
参観者:西澤先生、藤原先生、大竹、川邊先生(4名のみ)

・12/22(火)部会開催

1校開催またはオンライン

※開催1週間程度前の感染状況により判断